

リード! 猿沢

Lead&Go!

創刊号 2012.9.15 発行

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る

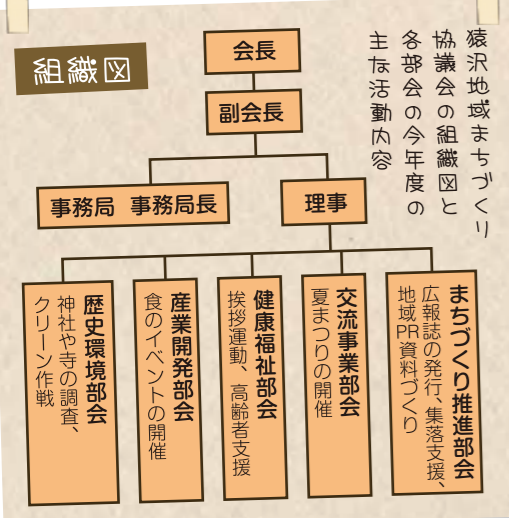
- もくじ
- ◎猿沢地域まちづくり協議会役員のご挨拶 1P
 - ◎特集：踊った！楽しんだ猿沢地域盆おどり大会 2P
 - ◎集落活性化支援事業の紹介 3P
 - ◎おらだりやねらだりの宝もの 4P
 - ◎敬老会が行われました 4P
 - ◎イベントカレンダー 4P
 - ◎あとがき 4P



「まちづくり協議会」とは、日常の生活や人間関係の中で、地域の課題や問題に気付いたときに、「俺ならどうする」「私にはこれができる」と思ったことがあると思います。しかし、「一人では解決できないことが多いのではないだろうか。」

「まちづくり」と聞くと、「自分とは関係ない、できない、わからない」と思いがちです。今まで「何とかして欲しい」と思っていたことが、地域全体で取り組むことにより、「何となくしゃべって」変わると、猿沢地域はもって元気の地域になっていくと思えます。

みなさんの思いと一人ひとりの力が、まちづくり協議会の原動力であり、この猿沢地域を希望の地域、笑顔あふれる地域へと導きます。



猿沢地域まちづくり協議会 役員のご挨拶

会長 鈴木芳太郎(猿沢)

平素は当協議会の活動に格別のご高配を賜り、厚く感謝いたします。当協議会は、村上市が推進する「市民協働のまちづくり」の考えに基づき、猿沢地域の各集落、全ての住民、各種団体等が連携しあえる場として、今年3月に発足しました。

私たちが生まれ育った猿沢地域の魅力を守り育て、次の世代に伝えていくと共に、「ここに住んでいて良かった」「いつまでもここで暮らしたい」と実感できるような地域づくりを実践していきます。

昨年の「今年の漢字」には、「絆」が選ばれました。私たち猿沢地域の住民も、今まで以上に互いを知り、学び、敬い、手を携えて、助け合う事が求められています。

地域の皆様には、まちづくり活動への積極的な参加をお願いいたします。住みよい地域を創るための「歩み」として、ご認識いただければ幸いです。

副会長 渡辺幸吉(板屋越)

猿沢地域まちづくり協議会は、魅力ある猿沢地域を創るために、各集落から選出された役員三十名が、それぞれ五つの部会に分かれて活動しています。各部会の活動が活発になり、全住民参加での地域づくりになる様、より多くの皆さまから御意見を頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

副会長 川村タケイ(川端)

副会長を仰せつかりました川村です。私は健康福祉部会の部長として、あいさつ運動の推進と、高齢者を支援する仕組みを作りたいと思っております。あいさつは当たり前ですが、分かっていても出来ないのがあいさつです。一人でも多くの人が、自然にあいさつが出来る、そんな明るい猿沢地域を創ることが目標です。

事務局長 板垣淳一(寺尾)

この度、まちづくり協議会事務局長を務めさせて頂く板垣です。子どもからお年寄りまで、元気で笑顔溢れる猿沢地域となるように協議会の方々と力を合わせて頑張る所存です。どうか皆様方様の様々な声やアイデアを是非お聞かせください。お待ちしております。

おらだりやねらだりの宝もの

各集落のお宝にスポットを当ててみるコーナー

伝統の舟流し「宮ノ下」



宮ノ下集落では毎年お盆の八月十三日に、「舟流し」という行事を行っています。この行事はお盆の御霊のお迎えのために行われるもので、始まった時期ははっきりしていませんが、明治時代には行われていたと推測されます。最初は、今の小学生と中学生に当たる人たちが行われていました。河原の柳の木と枝葉、縄で舟をつくり、そこにわらを載せて火をつけて川に流すのです。その時上級生の人たちは、集落端のお墓の当たりまで泳ぎながら見送っていました。

この形は今の小学生の親世代までは同じように続けられてきましたが、少子化のため、子供たちだけで行う事が困難になり、現在は、公民館行事として地域の大人と子ども達で続けられています。

これからこの行事は大事に引き継がれていきます。

「だんだん舟の形になっていきます」

敬老会が行われました



去る八月十日、猿沢小学校体育館において平成二十四年度猿沢地区敬老会が開催されました。この敬老会は毎年猿沢地区公民館協議会(各集落の区長・公民館婦人会)が主催し、七十五歳以上のお年寄りを対象に行われています。

当日は該当者四百五十八名中、百七十四名(男性四十七名、女性百二十七名)が出席し午前十時半に開会。猿沢地区公民館協議会の菅井克彦会長が開会のあいさつを述べた後、鈴木源左衛門副市長、齋藤信一郎市議からのご祝辞に続き、猿沢集落敬老会を代表して鈴木功さんが謝辞を述べられました。

その後の祝宴では、猿沢の鬼原由美さん(大学院生)等が日本舞踊を披露。その見事な舞いにお年寄りの皆さんは盛んに拍手を送っていました。

- 皆さんおめでとございました。
- 年齢は、H24.4.1時点のものです
- 猿沢地域の区長者ベスト7**
- 横井 儀作さん(100歳男性) 松原
 - 小田 ミサヲさん(97歳女性) 猿沢
 - 志田 卯市さん(97歳男性) 鶴渡路
 - 太田 惣七さん(95歳男性) 松原
 - 大滝 ヨイさん(95歳女性) 板屋越
 - 志田 トヨさん(95歳女性) 鶴渡路
 - 鈴木 スマさん(95歳女性) 猿沢(まわり)

みなさまからの「声」を募集しております。

「猿沢地域まちづくり協議会」では皆さんの意見をまちづくりに反映させていければと考えています。そこで、やってみたいイベント等がありましたらぜひ下記までご連絡下さい。よろしくお願いいたします。

あとがき

「猿沢地域まちづくり協議会」では、まちづくりの目的である「豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る」を理念に掲げ、役員一同、地域の皆様と共に努力する所存です。▶3月の設立総会以来、手さぐりではありますが、地域の将来像の実現に向け意見を交わし、一歩ずつ前進してきました。▶そんな中、タイトルに猿沢はいい地域だよという意味を込めた「リード! 猿沢」創刊号の発行を迎えたことは、本当にうれしい限りです。▶これからは、幾度となく「素人記者」が皆様のもとへ取材に向いますので、その際はご協力のほど、よろしくお願いいたします。(齋藤一衛)

発行元・お問い合わせ

■発行 **猿沢地域まちづくり協議会**

■事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)

■連絡先 tel.0254-72-6880 fax.0254-72-6403 MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

9月	30日	朝日商工まつり (朝日みどりの里)
5日	●	猿沢小学校マラソン大会
6日		新潟県森林研究所一般公開 (鶴渡路)
13日		愛ランドあさひ ブドウ狩り (猿沢 菅井農園)
14日	●	猿沢地域一斉クリーン作戦
	●	うのころ元気まつり (鶴渡路)
20日	●	猿沢小学校 杉の子展覧会
21日	●	あさひさんさんまつり (朝日みどりの里)
23~24日	●	虚空蔵様 秋の祭礼 (猿沢)
25日	●	お神楽 (上野)
28日	●	農産物直売所 感謝祭 (朝日みどりの里)
	●	お神楽 (板屋越)
	●	収穫祭 (下中島)
下旬		
1日	●	お神楽 (松原)
7日	●	お神楽 (川端)
10日	●	猿沢地域の集落資源調査 (寺尾)
23日	●	J A大漁「鮭の市」(朝日みどりの里)
25日	●	講演会 (猿沢コミュニティセンター) ※内容は未定
11月		
9日	●	「昔ながらの料理講習会」(会場は未定)
	●	農林漁業祭 (宮ノ下集落センター)
	●	子どもたちとのしめ縄づくり (松原)
12月		
	●	学校行事
	●	集落行事
	●	まちづくり協議会主催のイベント

集落活性化支援事業の紹介

ここではまちづくり支援事業に申請され、助成を受けた3集落の活動を紹介します。

鶯渡路観音公園整備 (鶯渡路)



わが集落の歴史を、正しく後世へ伝承することは現代に生きるわたしたちの使命であろうと考え、集落活性化事業の一環として平成19年から3年間の調査で得たのが「追憶鶯渡路」という調査報告書です。

その中から佛澤寺境内に立っている西国三十三石佛観音周辺を「鶯渡路観音公園」として整備し広く公開することとしたのであります。

(文: 鶯渡路区長 佐藤春樹)

花プランターの植栽と配布 (上野)

上野区で決めた事業については、集落全戸にてプランターに花苗を植えて全戸に配布し、管理をしてもらう。

そのことによって、集落住民の心のゆとりと世代間交流の機会の提供と景観美化意識の推進が期待される。

尚、当日7月22日は、朝から暑さ厳しいにもかかわらず、子供からお年寄りまで大勢の参加を得まして、区役員の指導のもと一生懸命に働いて無事作業を終わらせることができたプランターを配布しました。

各家庭では、玄関前において水やり等の管理を続けており、支援事業に参加して大変良かったと思えました。

(文: 上野区長 志田進)

松原集落運動会の開催 (松原)



松原公会堂前において、子供たちはじめ集落住民がひとつの競技に夢中になり、楽しい時間を過ごすことができました。特に接戦となり勝敗をかけた、ジュース入れは身を乗り出しての声援となり盛り上がりました。

暑い中出場応援された方、監督、運営委員の方お疲れさまでした。

(文: 松原公民館長 太田與平)

イベントを振り返って

交流事業部会長 渡辺幸吉



はるかに超え

より感謝する次第でございます。初めての大会は、住民の交流を深めるべく、次のイベント開催に向け会議を重ねております。来以降も、この盆おどりが地域に定着し、集落や世代を超えた交流の場になっても

「猿沢地域盆おどり大会」は、協議会の一部会である「交流事業部会」の企画運営により開催されました。大会を開催するにあたっては、準備期間が少ない中、各集落の区長をはじめ、公民館役員の方々、猿沢集落のお囃子の皆さまには、本当に心強い、大きなお力添えをいただきましたことに、心より感謝する次第でございます。

たくさんの方に参加いただき、不備な点もたくさんあったと思いますが、今後の課題とさせていただきます。参加していただきたく思います。参加していただきたく思います。参加していただきたく思います。



見事1等を当てた松田純治さん (鶯渡路)

2等を当てたのは帰省中の男の子!



最後の当選番号発表時は沢山の人ばかり!



去る8月14日、朝日みどりの里屋根付き多目的広場にて「猿沢地域盆おどり大会」が行われました。当日は400名ほどの方が参加され、大変賑わいました。今回はその時の様子をご紹介します。



健康福祉部会は「あいさつ+1」運動として、チラシヤティッシュを配っていました。



鈴あてゲームでおっきな鈴をゲットして「やったぜ」のポーズ!

ボールすくいに超真剣!



一生懸命踊りました♡

ハワイアンの格好をしたおばあちゃんも!



お祭りを盛り上げた猿沢のお囃子の皆さん

浴衣姿の子たちも沢山いました



参加者の声

今回当たった景品のゲーム機(ニンテンドー3DS)は、お兄さんの子どもにプレゼントしたいです。

大学4年生 松田純治さん (鶯渡路)

2等の商品券(5000円)が当たってびっくりしました。日頃お世話になっている家族にプレゼントします。

大学1年生 松田莉奈さん (鶯渡路)

とても楽しく踊りました。次回は仮装大会なども行ったら盛り上がるのでは?

笠川恵美子さん (下中島)

歌が好きなので、来年は是非盆唄を練習して大会に参加したい。

菅井総明さん (猿沢)

